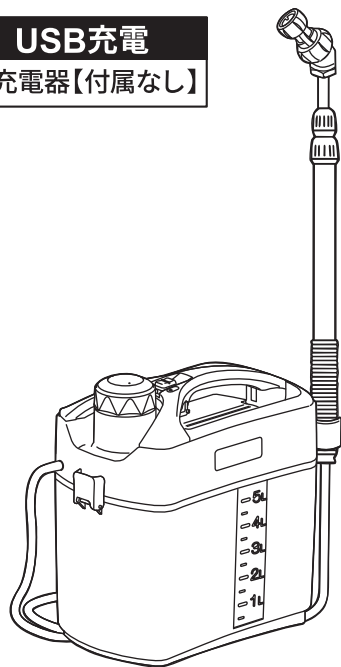


USB充電

❗ 充電器【付属なし】



KOSHIN

BGT-5DR 充電式噴霧器 **除草専用** 取扱説明書（保証書付）

用途

家庭園芸用《除草剤》の《散布》

用途以外の目的に使用しないでください

目次

はじめに

ドリフト対策	2
各部の名称と付属品	4
安全上のご注意	5

準備

バッテリーと充電	8
組み立て	13
調整	15
薬液を入れる	16

使用方法

作業前点検	18
散布する	20

保守・点検

お手入れと保管	21
「故障かな？」と思ったら（故障と処置） ..	22
整備	23
バッテリーのリサイクル、本体の廃棄	23

その他

仕様	25
パーツのご注文は	26
保証書	27

このたびは、本製品をお買い上げいただきありがとうございました。

- ・ ご使用の前に、この取扱説明書をよく読んで正しく安全にご使用ください。
- ・ お読みになった後も保管してください。
- ・ 本機を他人に貸す場合は、取り扱い方法をよく説明し、取扱説明書をよく読むように指導してください。

保証書に購入店などの記載がない場合は、レシートなどを貼り付けてください。

改良のため、予告なく仕様を変更する場合があります。

仕様変更などにより、本機のイラストや内容が一部実機と異なる場合がありますがご了承ください。

乱丁、落丁はお取り換えします。

はじめに

準備

使用方法

保守・点検

その他

株式会社 **工進**

24-11 050A00701

もっと安全・安心に

(飛散)

ドリフトの少ない農薬散布を！

食品衛生法が改正され、農薬残留基準にポジティブリスト制度が導入されました。今まで残留農薬基準値が決められていなかった農薬に、0.01 ppm という一律の厳しい基準が設けられ、この定められた基準を超えて農薬が残留する食品は、出荷停止・販売禁止・回収等の対応が求められるようになりました。

農薬の適正使用はもちろんのこと、散布する薬剤が周りの圃場にドリフト（飛散）しないよう、これまで以上に気を付ける必要があるとともに、地域一体となった取り組みが大切となります。

ポジティブリスト制度とは

食品衛生法に基づく残留基準値が設定されていない農薬等が一定量以上含まれる食品の販売等を原則として禁止する制度です。一定量は「人の健康を損なうおそれのない量として厚生労働大臣が定める量」として、原則0.01 ppmとなっています。（いわゆる一律基準）

平成18年5月29日より施行

※詳しくは厚生労働省のホームページなどをご参照ください。

散布しようとする作物以外に農薬がドリフト（飛散）しないよう 散布時には細心の注意を払いましょう。



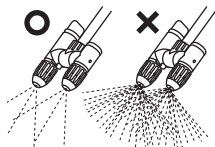
風の弱いときに風向きに注意して散布しましょう。

農薬ドリフトの最大要因は風です。風のない日や風の弱いときに散布しましょう。散布中は常に風の状況を把握して注意することが必要です。



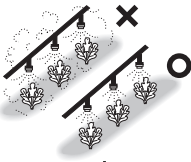
方向や位置に注意して散布しましょう。

できるだけ作物の近くから作物だけに散布するよう心掛けます。特に圃場の端部では外側から内側に向けて散布するなど、特に注意が必要です。



適正なノズル・圧力で散布しましょう。

細かい散布粒子のノズルを使用するほど、また散布圧力を高めるほどドリフトしやすくなります。必要以上の圧力で散布しないよう注意が必要です。また、ドリフトの少ないノズルに取り替えることも効果的です。



適正な量を散布しましょう。

必要最小限の量と区域で散布を行い、無駄な散布をしないように心掛けます。散布量が多くなるとドリフトする割合も大きくなります。



薬剤タンクやホースは洗い残しがないように十分に洗浄を行い、洗浄水は適切に処分しましょう。

薬剤タンクやホースに使用した農薬が残っていると、次の散布時に作物に葉害が生じたり、収穫物に農薬が残留してしまうなど、思わぬ事態につながるおそれがあります。

地域一体となった取り組みが大切です。



周りの作物にも登録のある農薬を使用しましょう。

より多くの作物に適用があり、収穫近くまで使える様な農薬を選定することで、飛散した場合のリスクを低減することができます。



決められた農薬の使用法を守りましょう。

使用前には農薬の使用法を確認し、散布できる作物や使用量、濃度、使用時期、総使用回数を必ず守って使いましょう。また、圃場ごとに使用した農薬や作業内容を必ず記録しておきましょう。



境界区域では農薬散布を控え、周りの作物をネットやシートなどで遮断したり一時的に覆いましょう。

周りの圃場で収穫直前の作物がある場合は、散布日や収穫日を変更するなどの調整をしましょう。

次の場合は
特に注意が必要です。

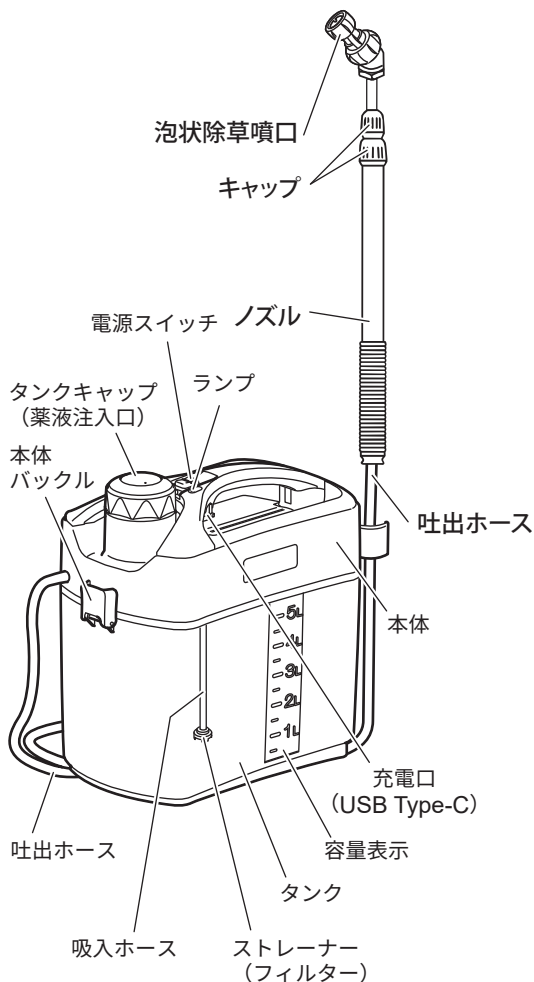
- ◇圃場同士の距離が近いとき
- ◇隣の食物作物の収穫が近づいてきたとき
- ◇飛散が起こりやすい散布方法・条件のとき

農薬散布することを周りの生産者に伝え、
日頃からコミュニケーションをとるなど、
地域の農業従事者同士の連絡を密にしておくことが重要です。

イラストはイメージです。

各部の名称と付属品

同梱されている付属品がすべてそろっているか確認してください。



〈付属品〉



USB充電ケーブル (1m)






ショルダーベルト

取扱説明書 (本誌)

安全上のご注意

使用の前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。ここに示した注意事項は、製品を正しくお使いいただき、使用する方や他の人々への危険や損害を未然に防止するためのものです。


- 表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危険や損害の程度を「危険」「警告」「注意」に区分し、説明しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

 危険	人が死亡、または重傷を負うおそれの高い内容です。
 警告	人が死亡、または重傷を負うおそれのある内容です。
 注意	人が傷害を負う、および本機やほかの財産に物的損害が発生するおそれのある内容です。





- お守りいただく内容を区分して説明しています。

 してはいけない「禁止」の内容です。	 必ず守っていただく「実行」の内容です。
-----------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------

- その他の表示








 ここがポイント！	正しい操作のしかたや守っていただく要点などを示しています。
----------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------

- 本機に関すること








 危険	 充電は、弊社指定の充電条件を守る 充電は使用環境温度範囲（24ページ「1. 主な仕様」参照）で行ってください。その他の充電条件（指定以外の温度、指定以外の高い電圧や大きな電流、または改造した充電器など）で充電すると、発熱、破裂、発火の原因になります。
 ベンジン、ガソリンなど可燃性の液体や溶剤等は絶対に使用しない 故障やケガの原因になります。	
 雨中や、湿ったまたはぬれた場所で使用しない 感電の原因になります。	

安全上のご注意

警告


-  改造は絶対にしない
故障や異常作動し、ケガの原因になります。
-  園芸用薬剤以外や、強酸性・強アルカリ性の液体などは絶対に使用しない
故障やケガの原因になります。
-  薬剤は有害です。
幼児や子供が触れないように保管する
また、使用方法や保管方法については、薬剤の取扱説明書に従う
-  USBケーブルを破損するような扱いはしない
(傷つける、加工する、熱器具に近づける、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重い物を載せる、束ねる など)
傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。
-  ぬれた手でUSBケーブルの抜きさしはしない
感電の原因になります。
-  USBケーブルの定格を超える使い方はしない
発熱による破損や火災の原因になります。
-  本機に水をかけない
感電や漏電による事故やケガの原因になります。


注意


-  散布の際は薬剤の付着や吸入を防ぐため、露出の少ない衣服(マスク・めがね・手袋など)を着用する
-  タンクに液体を入れたまま倒さない
空気穴より液体が漏れることがあります。
-  薬液を入れる前に、前回使用した薬剤が残っていないか確認する
化学反応を起こし、有毒ガスが発生する危険があります。
-  一頭口への切り替えの際、コックを締め切った状態から1回転以上緩めない
液漏れの原因になります。
-  ノズルホルダーにノズルを立てる際、誤ってノズルレバーに触れ誤散布しないように注意する
-  余った薬液をタンクに入れたまま長時間放置しない
各部品が傷み、製品寿命が短くなります。
-  散布の際は、薬液が対象物以外にかからないように風向きや周囲の状況に充分注意する


安全上のご注意

注意

 ご使用途中で運転を止め、置いておく場所はノズルの先端をタンクより上にする
(液漏れ防止)

 清水での水洗いを実施せずに故障した場合は、保証期間中でも保証対象外となるため注意する

 タンク、ポンプおよびノズル内の薬液を完全に抜いてから保管する
薬液が固まったり、凍結したりして故障の原因になります。また、タンクがノズルより上にある場合、残った薬液がサイフォン現象によりノズルから溢れ出ることがあります。

 使用後は直射日光の当たらない場所で保管する製品の安全性劣化により、破損や液漏れの原因になります。

本書で示す安全事項は起こりうる全ての状態は表していません

製品の安全性には十分気を配っておりますが、取扱される際は取扱説明書をよく読み、安全に十分お気を付けください。

バッテリーと充電

1. 充電について

お買い上げ時や長期間充電しなかった場合は、ご使用前に満充電になるまで正しく充電してください。バッテリーが満充電のときは、充電のランプは緑点灯（満充電）します。（9 ページの「充電時のLEDランプの見かた」参照）



ここがポイント！

- バッテリーの温度が適切でないと充電ができないことがあります。適切に充電されない場合は、風通しの良い日陰などに置いていったん冷ましてください。
- 充電中に充電機器が温かくなりますが、異常ではありません。

1.1 バッテリーを長持ちさせるには

- 本機の力が弱くなってきたと感じたら使用を中止し、充電してください。
- 満充電の状態再度充電しないでください。
- 充電は使用環境温度5～40℃の範囲で行ってください。
- 保管場所にご注意ください。（8 ページの「バッテリーと充電」参照）
- 長期間ご使用にならない場合、充電してから保管してください。

1.2 その他の注意事項

- 製品からの異臭や液漏れがないか定期的に確認してください。
- USB端子が汚れたら乾いた布で拭き、端子をきれいにしてからご使用ください。機器との接触が悪いと、電源が切れたり充電されなくなったりすることがあります。



ここがポイント！

- バッテリーは充放電を繰り返すと次第に容量が少なくなります。これはバッテリーの特性によるものであり、故障ではありません。満充電後も作業できる時間が短くなるようであれば、本機の寿命です。
- リチウムイオンバッテリーは、メモリー効果（継ぎ足し充電を繰り返すと、バッテリー残量が見かけ上、低下する現象）がないため、タイミングを気にすることなく、いつでも継ぎ足し充電ができます。
- 寒い環境ではバッテリーの容量が少なくなり、作業時間が短くなることがあります。暖かくなる（バッテリーが適温になると）回復します。
- バッテリーは使用しなくても自然に放電します。自然に放電した分は、使用前に充電すれば回復します。

バッテリーと充電

1.3 充電のしかた

本製品には充電器は付属していません。仕様表を参考に、お客様にて市販のUSB充電器をご用意ください。

- 1) 付属のUSB充電ケーブルの【Type-A端子】を市販のUSB充電器にさし込む
- 2) USB充電器の電源プラグを家庭用コンセントにさし込む
- 3) 本体の電源スイッチをOFFにする
OFFの状態でない、充電を開始しません。
- 4) USB充電ケーブルの【Type-C端子】を、本体のUSB充電口にさし込む
USBキャップを外したところに充電口があります。充電のランプが赤点灯に変わり、充電開始をお知らせします（右表参照）。

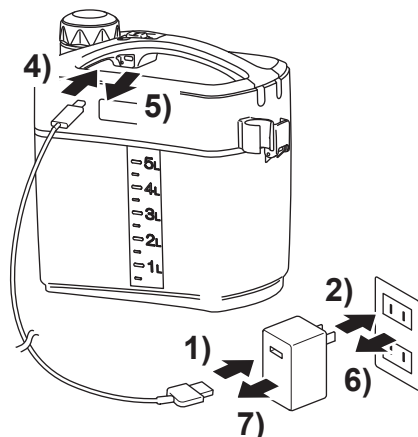
⚠ 注意



充電中に電源スイッチをONにしない

不用意に散布して薬液が目に入る、また本機故障の原因となります。

- 5) 充電が完了したらUSB充電ケーブルを本体から抜きUSBキャップを閉じる
ランプが緑点灯します。
- 6) 家庭用コンセントからUSB充電器の電源プラグを抜く
- 7) USB充電器からUSB充電ケーブルを抜く



- 【電源スイッチ OFF】
充電時のLEDランプの見かた
(充電しながら運転はできません)

ランプ		状態
○	緑点灯	満充電、充電完了
●	消灯	充電していない
◐	赤点灯	充電中

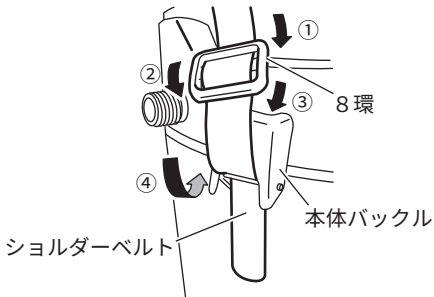
- 【電源スイッチ ON】
運転時のLEDランプの見かた
(運転しながら充電はできません)

ランプ		状態
○	緑点灯	モーターが作動する
●	消灯	モーターが作動しない (充電切れなど)

組み立て

1. ベルトの取り付け

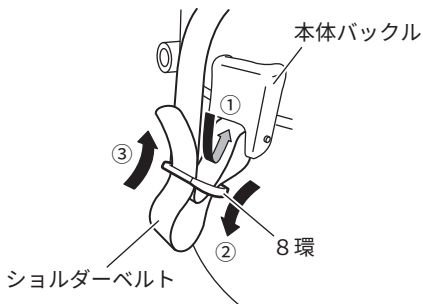
- 1) ベルトに8環を付け、上方からバックル軸に通す



ここがポイント！

- バックルの向きにご注意ください。ベルト取り付けの際、バックルの向きが反対ですとベルトが固定できません。

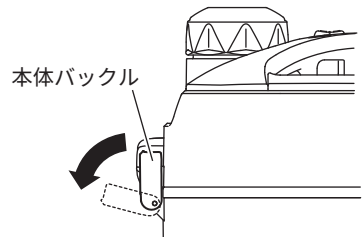
- 2) ベルトを再度8環に通して、長さを調整する



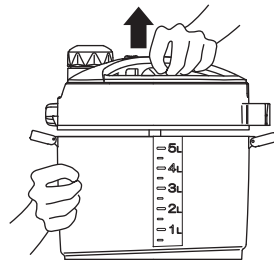
2. タンクの取り外しと取り付け

2.1 タンクの取り外し

- 1) 本体バックル（2か所）を外側に倒す



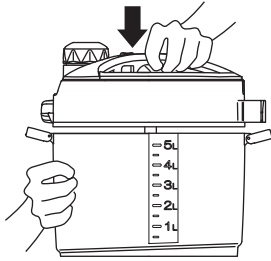
- 2) タンクを持って押さえ、本体を上を持ち上げる



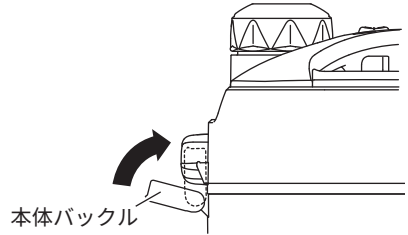
組み立て

2.2 タンクの取り付け

1) タンクに本体をはめる

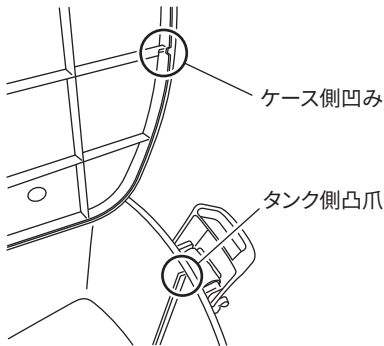


2) バックルを上パチンと音がするまで押し、本体のツメに確実に止める



■ 本体とタンクのはめ方 (位置合わせ)

ケース側凹み、タンク側凸爪を合わせてください。



はじめに

準備

使用方法

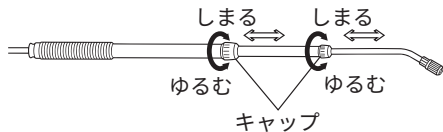
保守・点検

その他

調整

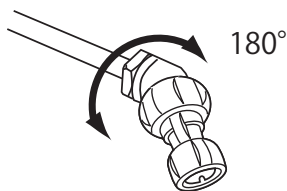
1. ノズル長さ

使用する長さに調整してください。
43～100cmまで自由に調整できます。



2. 散布の調整

噴口が回転するので、角度を調整できます。
す。左右180°の範囲で調整してください。

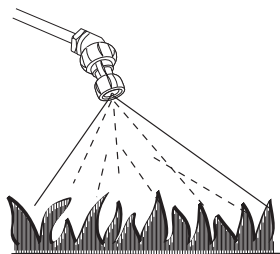


ここがポイント！

- 散布中は噴口を回転させないでください。
- 噴口の調整はネジになっていますので、あまり緩めすぎると、液漏れまたは脱落しますので注意してください。逆に締めすぎるとネジが破損し液漏れの原因となります。

■ 散布の仕方

雨の降りそうな日を避けて散布します。薬剤を植物に長時間付着させることで除草効果が上がります。



薬液を入れる

作業前に必ず5 ページの「安全上のご注意」をお読みください。

1. 薬液について

薬品の取扱説明書をよくお読みのうえ、記載されている倍率に従い薬品を正しく希釈してください。

■ 主要薬品適合一覧

乳剤（薬剤を水で薄めて使用）	水和剤（粉末の薬を水で溶かして使用）
除草剤 クサノンA乳剤 ラウンドアップ バスタ	除草剤 クサノンS水和剤 シマジン水和剤 2,4-D



ここがポイント！

- 薬剤メーカー指定の希釈倍率を必ず守ってください。
- 使用方法を誤るとホースや部品が変色や変形することがあります。
- 一部の薬剤は故障の原因になるばかりではなく、思わぬ事故を引き起こすおそれがあります。
- 水和剤は製品寿命を短くするおそれがあります。
バケツなどでよく溶かし、使用中も沈殿しないように攪拌してください。
- 使用後は速やかに水洗いをしてください。
(薬液をタンクの中に残さない。ホース、ノズルの中も洗浄する。)

薬液を入れる

2. 薬液の入れかた



ここがポイント！

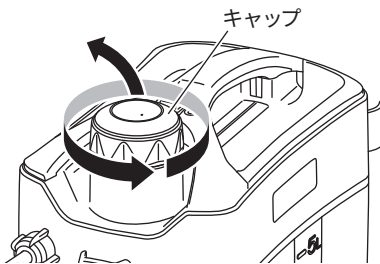
- 別の容器で、薬剤を充分溶かしてから入れてください。特に水和材は溶かし方が不十分ですとポンプの性能に悪影響を及ぼします。

<溶かす薬剤のためやす>

水	薬剤 (cc, g, mL)		
	25倍にうすめるとき	50倍にうすめるとき	100倍にうすめるとき
1L	40 cc	20 cc	10 cc
3L	120 cc	60 cc	30 cc
5L	200 cc	100 cc	50 cc

- 薬剤は規定容量以上入れないでください。

1) キャップを外す

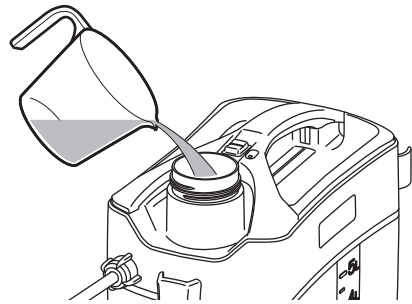


2) 希釈した薬液をタンクに入れる

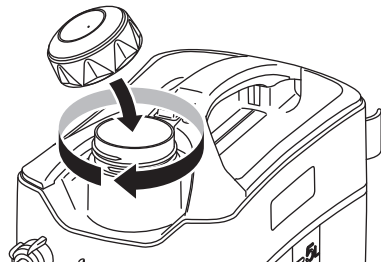


ここがポイント！

- 薬剤が残っていないか確認してください。化学反応を起こし、有毒ガスを発生するおそれがあります。



3) キャップをしっかり閉める



作業前点検

作業前に必ず5ページの「安全上のご注意」をお読みください。

1. 作業前点検

作業する前に、次の点検を必ず行ってください。

点検を怠ると、薬液が漏れて思わぬ事故につながります。

部位	項目
USB 充電口	充電ケーブルがささっていないか、 USB キャップが閉まっているか
各部	ネジ、ナット類の緩み点検
	割れ、欠け、変形、摩耗、損傷などの点検
ホース	破れ、穴、接続部の緩み
薬液タンク	キャップの緩み
操作部	作業確認
バックル	確実に留まっているか



ここがポイント！

風向きや周囲の安全を確認して作業してください。

- 川・池・沼などを汚染しないようにする
- 人・家畜に害のないようにする
- 作業者に薬がかからないようにする

作業前点検

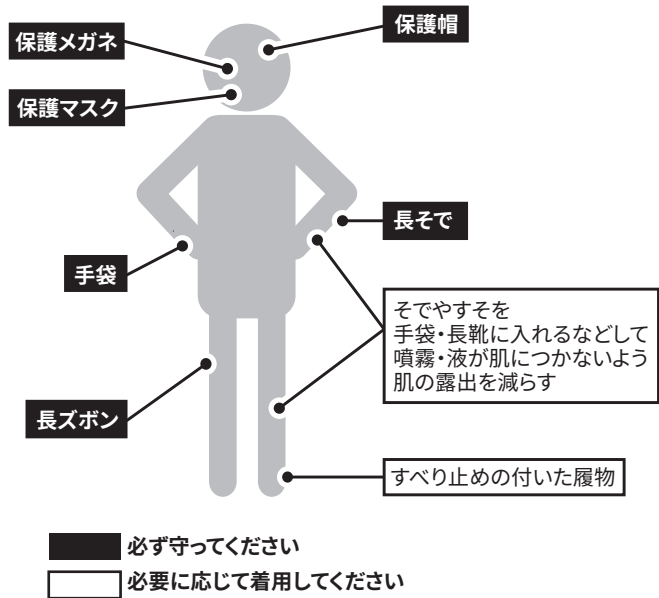
2. 服装について

作業中は農薬の付着や吸入のおそれがあります。

次の安全な防除用の服装で行ってください。

※保護マスクなどは付属していません。別途ご用意ください。

■ 作業は防除用の服装で！



散布する

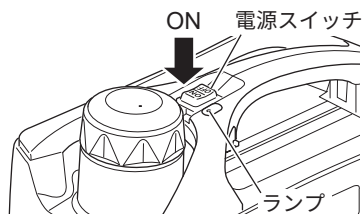
作業前に必ず5ページの「安全上のご注意」をお読みください。

1. 散布

ノズルの長さや散布調整する場合は12ページの「2. 散布の調整」をお読みください。

1) ノズルをしっかり持ち、電源スイッチを「ON」にする

ランプが緑点灯し、散布します。

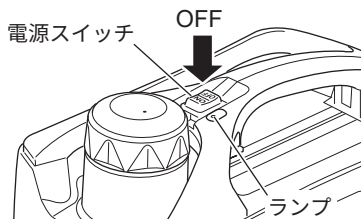


ここがポイント！

- 風向きなど周囲の状況に充分注意し、薬液が対象物以外にかからないようにしてください。
- 作業中、休憩などで置かれるときはノズル先端をタンクより上の位置にしてください。薬液が漏れることがあります。
- 薬液をタンクに入れたまま、長時間放置しないでください。

2) 作業が終わったら、スイッチを「OFF」にする

ランプが消灯します。



お手入れと保管

動画で見る



1. お手入れ

「水洗い」や「水抜き」を実施せずに故障した場合は、保証期間中でも保証の対象外となります。

1.1 水洗い



ここがポイント！

- 水洗いはタンクの中に清水を充分に入れ、散布させてください。ホース・ポンプも充分水を通して完全に洗浄するようにしてください。

1) タンク内に残った薬剤を排出する

汚れがひどい場合は薄めた中性洗剤を布につけて拭き、その後乾いた布で拭いてください。水分が残るとサビや故障の原因になります。

2) タンク内を水洗いする

3) タンクに清水を入れる

4) 約1分散布する



ここがポイント！

- ポンプやノズル内に残った薬剤は固まり、パッキンの劣化など故障の原因になります。

1.2 水抜き



ここがポイント！

- タンクやノズル、ホース内に水が残っていると凍結によるポンプ故障の原因になります。

1) タンク内に残った水を排出する

2) 散布する

3) ノズルから水が出なくなったら散布を止めて電源を「OFF」にする



ここがポイント！

- ノズルから水が出なくなったらすぐに散布を止めてください。空運転は故障の原因になります。
- 水は完全に抜いてください。ストレーナー小がさびる原因になります。

「故障かな？」と思ったら（故障と処置）

定期点検以外の分解・修理は絶対にしないでください。

修理は本誌裏表紙に記載の「工進修理受付窓口」へご依頼ください。

症状／表示	考えられる原因	処置	参照ページ
電源を「ON」にしても作動音がしない	バッテリー残量が少ない	充電する	9
電源を「ON」にすると作動音はするが散布できない (散布の出が悪い／弱い)	バッテリー残量が少ない	充電する	9
	ホースが折れている	まっすぐに直す	-
	噴口が詰まっている	分解して洗浄する →整備1	20
	ストレーナーが詰まっている	分解して洗浄する →整備2	20
	タンク内の液量が不足している	液を追加する	14
	ポンプ内が乾燥・固着している	呼び水をする →整備3	20

はじめに

準備

使用方法

保守・点検

その他

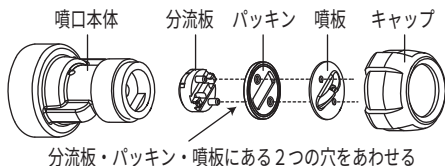
整備

動画で見る

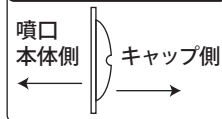


1. 噴口の洗浄

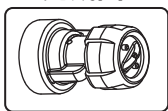
噴口を下図のように外し、水洗いしてください。組み立てる時は、順番と向きに注意して組み立ててください。順番・向きが違とうまく散布できません。



噴板を横から見た図



完成図

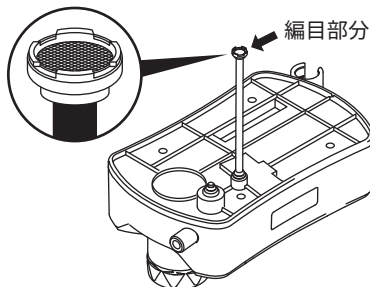


ここがポイント！

- 分解の際はパッキンなど噴口内の各部品を無くさないように注意してください。

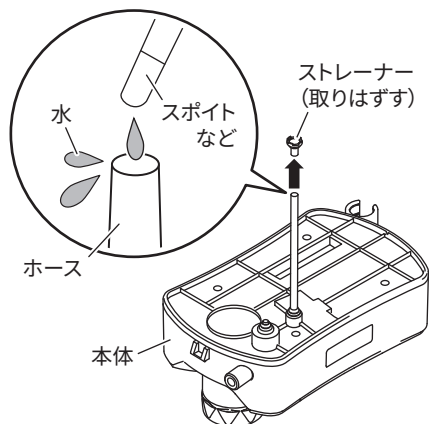
2. ストレーナーの洗浄

ストレーナーの編目部分のつまりを取り除いてください。



3. 呼び水

- 1) 本体を裏返しにしてホースからストレーナーを取り外す



- 2) ホースの穴から清水をあふれるまで入れる
- 3) 裏返しのままスイッチを「入」にし、1～2分運転する



ここがポイント！

- 水は無くなっても問題ありません

- 4) スwitchを「切」にする
- 5) ストレーナーをホースに取り付ける

■ 試運転

タンクに清水を入れて運転し、ノズルから散布するまで呼び水を繰り返してください。

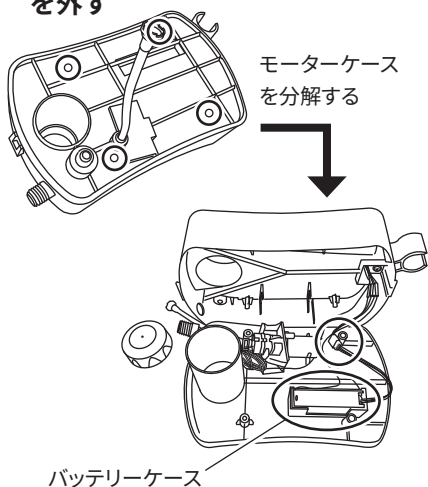
バッテリーのリサイクル、本体の廃棄

本製品を廃棄するとき、バッテリーを内蔵したまま廃棄しないでください。火災などのおそれがあります。

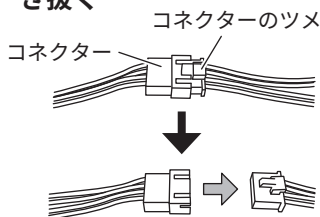
以下の手順でバッテリーを取り出し、リサイクルに出してください。なおリード線を切るため製品は使用不可になります。

1. バッテリーの取り出し

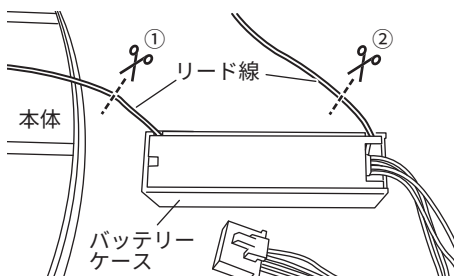
- 1) タンクキャップを外し、プラスドライバーで本体裏面のネジ（4本）を外す



- 2) コネクターのツメを押しながら引き抜く



- 3) 本体からバッテリーケースを取り出し、リード線（2本）を1本ずつ順にカットする

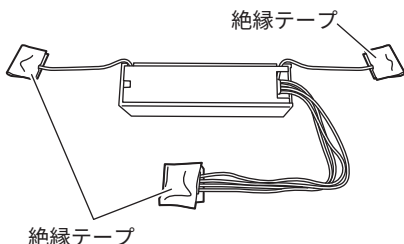


⚠ 注意

- ❌ リード線を2本同時に切らない
ショートし、感電する可能性があります。

- 4) テープ（絶縁テープ）で端子を覆う

- コネクター部は端子全体を覆ってください。
- リード線は、適切な長さにカットして、テープで端部を覆ってください。



はじめに

準備

使用方法

保守・点検

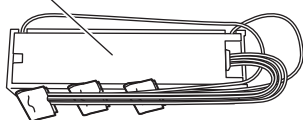
その他

バッテリーのリサイクル、本体の廃棄

5) 各端子を重ねて、テープでバッテリーケースに巻き付けて固定する

バッテリーケースの表面にはリサイクルに必要な情報が表示されています。その内容をリード線などで隠さないでください。

必要情報表示面



2.本体の廃棄

バッテリー以外の本体・部品は、お住いの自治体の決まりに従って廃棄してください。

6) バッテリーをリサイクルに出す

■ バッテリーの回収について

バッテリーはリサイクル可能な貴重な資源です。バッテリーのリサイクルにご協力ください。

ご使用済みのバッテリーは「充電式電池リサイクルボックス」のあるリサイクル協力店にお持ちいただくか、弊社「お客様相談窓口」(裏表紙)へご相談ください。



リチウムイオンバッテリーはリサイクルへ

Li-ion

仕様

1. 主な仕様

機種名	BGT-5DR	
製品名	充電式噴霧器	
用途	家庭園芸用《除草剤》の《散布》	
ポンプ	タイプ	ダイヤフラムポンプ
噴霧器	タンク容量	5 L
	噴口	泡状除草噴口
	噴霧切替	なし
	ノズル	3段伸縮ノズル(43~100 cm)
	ホース	1.7 m
	運転時間(満充電時)※1	約 75 分
	運転量	タンク約 6 杯(30 L)
	散布面積目安 (タンク1杯で約30坪として)	約 180 坪
	噴霧量(満充電時)	400 mL/min
使用液	液質	除草用薬液
	液温	5~40 °C
保護・安全装置	オートパワーオフ機能	なし
製品寸法: 全長(L)×全幅(W)×全高(H)	385 mm × 170 mm × 325 mm	
製品重量 ※2	1.2 kg	

はじめに

準備

使用方法

保守・点検

その他

2. 充電仕様

内蔵バッテリー ※3	タイプ	リチウムイオンバッテリー×1
	定格電圧	DC 3.7 V
	定格容量	2,200 mAh (8.14 Wh)
	充電時間 ※4	約 90 分
	入力端子 ※5	USB Type-C
【標準付属】 USB 充電ケー ブル ※6	入・出力端子 ※5	USB Type-A to USB type-C
	定格出力電圧/電流	5 V / 2.4 A
【付属なし】 推奨 USB 充電 器 ※7	出力端子	USB Type-A
	定格出力電圧/電流 ※8	5 V / 2.4 A
	定格電圧	AC 100 V
	定格周波数	50-60 Hz

- ※1: 1充電あたり。実使用では使用状況によって異なります。
- ※2: 内蔵電池、およびベルトなど付属品を含む。
- ※3: お客様による交換はできません。
- ※4: 標準付属のUSB充電ケーブルと、推奨仕様のUSB充電器による値です。実使用では使用状況によって異なります。
- ※5: USB Type-CおよびUSB-Cは、米国およびまたは、その他の国におけるUSB Implementers Forum, Incの登録商標です。
- ※6: 付属のUSB充電ケーブルは本機と推奨仕様のUSB充電器用です。
- ※7: USB充電器は付属していません。仕様表を参考にお客様にてご用意ください。
- ※8: 2.4A未満のものも使用できますが、その場合は充電時間が長くなります。

パーツのご注文は

パーツは、必ず指定のものをご使用ください。

パーツは購入店または弊社製品お取扱店を通じてご注文いただけます。

また、弊社ウェブサイトにてパーツ表、価格をご覧いただけます。

1. ご注文時のお願い

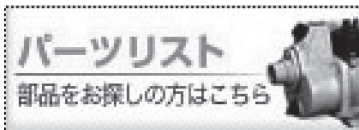
部品番号（7～9桁）または機種名・JAN、名称、必要な個数を正しくお伝えください。

2. パーツ表・価格

1) <https://www.koshin-ltd.co.jp>
へアクセス



2) トップページ「パーツリスト」
バナーをクリック



保 証 書

この保証書は本書に明記した期間、条件のもとにおいて、下記記載内容で無償修理をお約束するものです。なお、本書によってお客様の法律上の権利が制限されるものではありません。

保証期間内に取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きにしたがった正常なご使用状態で故障した場合には、本記載内容に基づき無償修理いたします。製品と本書、レシート(販売証明書)をご準備のうえ「工進修理受付窓口」へご相談ください。

機 種	充電式噴霧器 BGT-5DR		※ お買い上げ日	年	月	日	
保証期間	お買い上げ日より1年間		※ 購入店	〒			
お客様	※ お名前	〒		住所			
	※ ご住所	〒		店名			
	電話	()	電話	()			

※に記入のない場合は無効になりますので必ずご確認ください。

<保証契約約款>

- 保証期間内でも次の場合は有料修理となります。
 - 〈イ〉 不適切な使用、改造、取扱説明書に記載されている保守・点検以外の分解や修理、弊社指定の純正パーツ以外を使用したことによる故障または損傷、日常点検やお手入れ、整備を怠ったことにより生じた不具合。
 - 〈ロ〉 お買い上げ後の落下、運送等による故障または損傷。
 - 〈ハ〉 火災・地震・水害・落雷・その他天災地変、公害、指定外の使用(電圧、周波数、使用液、使用燃料など)や、使用環境要因による故障または損傷。
 - 〈ニ〉 取扱説明書に記載の用途以外の使用による故障または損傷。
 - 〈ホ〉 本書の提示がない場合、また本書にお客様名、お買い上げ年月日・購入店名の記入またはレシート(販売証明書)の添付がない場合。
 - 〈ヘ〉 本書の字句を書き換えられた場合。また中古販売にて購入したもの。
 - 〈ト〉 同梱付属品、消耗品の交換。
 - 〈チ〉 車両、船舶などへの取り付けや外部要因による故障または損傷(船舶への取り付けは弊社指定船舶用製品を除く)。
- 保証期間内でも次のものは修理および補償いたしかねます。
 - 〈イ〉 機能上影響のない感覚的現象(音、振動、操作感など)や使用損耗および部品寿命による不具合。
 - 〈ロ〉 製品の不具合や使用によって生じた直接ならびに間接の損害。
- 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
- 出張修理は対応いたしかねます(弊社指定製品を除く)。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。海外での購入ならびに使用については一切責任を負いません。
This warranty is valid only in Japan, also not covered for overseas purchase and use.
- 弊社の判断により、修理に代えて同機種との交換、または同等性能を有する他機種への交換となる場合があります。

株式会社 **工進**

京都府長岡京市
神足上八ノ坪12

レシート(販売証明書) 貼付位置

お問い合わせ

お問い合わせの際は、

- 型式(右図参照)、
 - お買い上げ年月日、
 - 故障状況 など
- をお知らせください。

※本体または梱包箱に貼付しています。
一部ラベルのない製品もございます。



製品・パーツの販売についてのお問い合わせは

購入店またはお近くの弊社製品お取扱店にご相談ください。

製品の修理に関するお問い合わせは.....工進修理受付窓口へ

保証期間経過後の修理などについてもご相談ください。

電話



0120-987-386

平日：9:00～17:00

会社休業日・土日祝祭日を除く。受付時間に変更がある場合は、弊社ウェブサイトにてご案内します。

ダイレクト修理

※北海道・沖縄を除く



①お電話または
メールで連絡



②修理品をお預け
(宅配業者が取り
荷います)



③センターで
修理



④ご自宅まで
お届け



⑤お支払いは
クレジットカード
または代引き

製品に関するお問い合わせは.....お客様相談窓口へ

Q&A

Eメール

お客様
サポートページ▶



電話



キョウトのコーシン
0120-075-540

平日：9:00～17:00

会社休業日・土日祝祭日を除く。受付時間に変更がある場合は、弊社ウェブサイトにてご案内します。

Eメール

pump@koshin-ltd.co.jp

【個人情報のお取り扱いについて】

お客様の個人情報保護方針は、弊社ウェブサイトの「プライバシーポリシー」をご覧ください。

株式
会社 **工進**

〒617-8511
京都府長岡京市神足上八ノ坪12
<https://www.koshin-ltd.co.jp>

